

大阪・関西万博から女性がより活躍できる社会に向けて一歩先へ

4/24 女性活躍推進シンポジウムをカルティエパビリオンで実施



2025年4月24日、「女性活躍×複業推進×地方創生」を支援する女性支援団体「パラレルキャリア推進委員会®」を運営する「エール株式会社」（代表：美宝れいこ、本社：東京都中央区）は、「女性がより活躍できる社会に向けて一歩先へ！私たちのワンモアアクション」をテーマとし、企業・自治体・起業家が集まり、女性が社会で十分に力を発揮するために必要な環境や支援策、そして今後求められる具体的なアクションについてトークセッションを開催しました。

当日は、現地参加80名（満席御礼）に加え、オンラインからは14名、合計94名の方々にご参加をいただきました。



## イベント開催の背景

現在日本の労働人口の45%が女性であるが、活躍できていないと感じる人が多く、ジェンダーギャップ指数では、126カ国中118位と低い順位に位置しています。

また、女性管理職の目標は2030年までに30%とされているが、現在は10.9%に留まっています。そんな中、現状を可視化し、次のステップを考えることが重要だと考え、すでに動き出し

ている企業や自治体の事例を伺いながら、私たち一人一人が一步踏み出すためのアクションを会場参加者、オンライン参加者と共に考えました。



## 当日は2部構成で展開

1部では、登壇者それぞれに「現状の課題と取り組んでいること」について具体的な活動内容についてお伺いしました。



(お写真向かって左から)

小宮 信彦(株式会社電通 シニア・イノベーション・ディレクター)\

藤田 朋子(ロート製薬株式会社 信頼性保証部 副部長)\

城戸 令子(大阪府八尾市 人権政策課)

志立 正嗣(ディップ株式会社 代表取締役COO)\

- ・女性管理職のネットワークを社内で構築し、一人で戦わない環境を整備したり、メンターをつけ、キャリアのサポートを行っている
- ・職場のアンコンシャスバイアスを取り除き、多様性を受け入れることが重要だと考えている
- ・女性が家庭と仕事を両立する際に、効率化や時間管理のスキルが向上している。それが仕事にも活かせる

など、前向きに女性のキャリアをサポートされていたり、家庭の両立することで多様な経験が生まれ、創造性が高まるなど、とても前向きな気持ちになるものでした。

2部では、参加者からの質疑応答。

「地方におけるキャリアの考え方への不安に対しての解決策」や、「こういった課題に関心をもたない男性への伝え方」、また「海外在住の日本女性へのエール」など、幅広い質問にも多角的な視点で答えてくださりました。



最期に、わたしたちができるワンモアアクションということで、参加者からスマホで投稿していただきました。

以下が参加者のワンモアアクションから抜粋したものです。

---

- 女性が活躍するって、すごい事をする事ではなくて、まずは私らしく働いていくことを意識して行

こうと思います

- 活躍がポジションだけでなく、自分の能力、魅力発揮ということが腑に落ちました
- 自身のアンコンシャスバイアスを外し、視野をドンドン広げて伝えていくこと
- 男女という枠組みを超えて、相互に理解しあうことが大事なことを理解しました
- 管理職になることは大変そうだなと避けていましたが、後続の女性たちにも管理職を目指してもらえよう、行動を変えていく必要があると思いました
- 女性が活躍する＝管理職だけではなく、一人ひとりがやりたいことをやれる社会だと感じました
- 関心を持って行こうと思いました

---

「妻や夫と話してみます・後輩に伝えます・学生の指導にいかします」など、リアルで具体的なワンモアアクションを聞くことができた事をとても嬉しく思います。

今後、AIの進化で世の中の動きは早くなっていくでしょう。ジェンダーギャップ指数をあげるためにも、まずは私たち女性が声をあげて社会に届ける場を作ることが早急に必要だと感じました。

### 代表・美宝れいこと、運営メンバーの感想



美宝れいこ

大阪・関西万博という大きな舞台、そしてカルティエのウーマンズパビリオンという女性活躍の象徴ともいえるステージで、エールメンバーとともにイベントを開催し、“ワンモアアクション”を社会に促せたことは、これからの女性活躍推進と未来につながる大きな一歩となりました。当団体は、これからも女性一人ひとりの挑戦が、社会や地域の未来を動かす力になると信じ、実践の場をつくり続けてまいります。

久保寺麗(コンテンツ企画リーダー)

万博という大きな舞台で運営に関わる貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。試行錯誤の連続でしたが、素晴らしいチームメンバーと連日意見を出し合いながら、一体感をもって形にできたことは何よりの財産です。

馬場絵梨(当日運営リーダー)

地元・大阪で開催された関西万博に運営という立場で参加させていただけたことがとても光栄でした。たくさんの方々にご来場いただき、笑顔や感動の瞬間に立ち会えたこと、無事に成功へと繋がったことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

関友里華(広報PRリーダー)

人生初の万博を、イベント運営という形で関わることがとても光栄です。また、当日オンラインでのご参加もあり、まさしく世界とエールが繋がった瞬間だと感じました。今回の経験で、チームワークの大切さを実感しました。

宇佐美愛(MC)

今回、万博という大きなステージで総合MCという機会をいただき、大変貴重な体験をさせていただきました！さらに全国から集まった万博運営メンバーの皆様と0からイベント企画・運営できたことがとても楽しかったです！

平塚泰代(広報PRチーム)

大阪・関西万博で開催されたウーマンエールシンポジウムに、広報PR・語学担当として参加しました。満員御礼となり、イベントも大成功！関わってくださった皆さんに心から感謝しています。

田中可奈子(広報PRチーム)

新たな視点を得ることができました。ウーマンズパビリオンで開催できたことにも大きな意義を感じています。

荒堀順子(広報PRチーム)

仲間と一緒にこの大舞台でイベント開催できたことをとても嬉しく思っています。エールのメンバーだからこそできたイベントの内容とクオリティだったと感じています。

重国紀美(当日運営チーム)

万博でのイベントと言うめったにない素晴らしい機会に運営として参加させていただいた事は非常に素晴らしい体験でした。当日は女性だけではなく、男性も参加されて熱心にメモをとられたり積極的に質問されていたのがとても印象的でした。

大蓮妃徳(当日運営チーム)

大阪・関西万博という歴史的な舞台で開催されたウーマンエールシンポジウムに、オンライン運営として参加させていただきました。リアルタイムでイベントが進行していく緊張感と臨場感をオンライン越しにも感じることができ、まさに「開催のだいご味」を味わうことができました。

大形智美(当日運営チーム)

離れていても心は一つ。全国・海外から集まった運営メンバーとのチームワークによって、会場とオンラインが一体となった温かいイベントが実現しました。一人では到底成し得なかったことも、信頼できる仲間と共に取り組んだからこそ形にできた、そんな「チームプロジェクトのだいご味」を実感しました。

日比明子(当日運営チーム)

それぞれが自分の役割を持ちつつ、柔軟に連携し合えるエールのチームだからこそ、このような大舞台でも成功を収めることができたのだと思います。このような貴重な機会に関われたことに感謝し、今回の経験を今後の活動にしっかりと活かしていきたいと思っています。

田中なな(発表)

タイからの渡航で参加しました。一生の思い出に残るイベントで、万博で登壇できたこと、女性活躍をテーマにした内容だったことも素晴らしい経験でした。これを機に、海外在住の日本人女性たちもエンパワーする活動をさらに深めたいと考えています。

パラレルキャリア委員会®について

現在、弊委員会の『エールプロジェクト』は、「『働く』『生きる』がいくつになっても楽しめる社会を創る」というビジョンに共感した国内外3,000人を超える女性メンバーが所属。様々なプロジェクトを通して女性のスキルや強みを活かし活躍できる場を、企業や自治体と共創して参りますので、弊委員会の活動にご興味のあるメディア、企業、自治体の方は、お気軽にお問い合わせください。

【エール株式会社／パラレルキャリア推進委員会(R)】代表者：美宝れいこ

所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座7-13-20 銀座THビル9F

事業内容：女性の活躍を応援する女性支援NPO団体パラレルキャリア推進委員会(R)運営、働く女性のためのスクールAile Academy運営、お仕事マッチング事業エールビジネスプロダクション運営。2020年12月より大阪万博「TEAM EXPO 2025」プログラム共創パートナーとして参画。2024年2月日本リスキリングコンソーシアムパートナー参画

パラレルキャリア推進委員会(R)HP：<https://aile-official.co.jp/parallelcareer/>

お問合せ先：[media@aile-official.co.jp](mailto:media@aile-official.co.jp)